

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

企業価値を向上させ、株主利益を最大化するとともに、ステークホルダーと良好な関係を築く

連結純資産
738百万円

② 中長期の経営戦略

1. ガバナンス充実

独立役員3名を選任し、客観的中立的視点から経営監視。グループ各社のガバナンス徹底で連結経営基盤を強化

3. 低コスト体制

企業間競争への対応として、コスト管理に注力し低コスト体制を強化

2. 財務基盤強化

長期赤字により連結純資産が棄損。新株発行による増資を早期実施し、連結純資産の増強を目指す

4. 人材確保育成

スキル育成の効果的仕組み構築。省エネシステム・設備マネジメントの専門人材を積極的に確保

③ 対処すべき課題

① 財務状況改善

- ・ 連結純資産738百万円への棄損状態からの回復が必須課題
- ・ 新株発行による資本増強を早期実施する必要がある

② 競争力強化

- ・ 低コスト体制の徹底が企業間競争での重要課題
- ・ 省エネシステム対応など技術的対応能力の人材確保

③ 経営体質改善

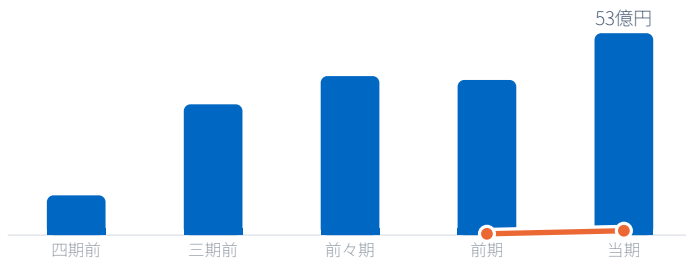
- ・ 独立役員3名による経営監視体制の強化
- ・ グループ全体のコーポレート・ガバナンス徹底

面接で使えるポイント

- ・ 連結純資産738百万円からの経営再建に向け、新株発行と業績回復の両面で貢献できる点をアピール
- ・ 低コスト体制徹底と省エネシステム・設備構築の専門知識で、建設業の競争優位性構築に参画したい想い
- ・ 独立役員3名体制下での透明性あるガバナンスと、パートナー企業との連携強化による事業基盤拡大への関心

証券コード 1711

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

省エネルギー事業と不動産事業を中核とする企業グループ

主力事業・セグメント

- ・ RinobeshonBuisin 82.9%
- ・ SavingエネルギーRelat 17.1%

強み・特徴（公開データから）

- ・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
53億円営業利益率
2.2%財務健康度
6点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 39.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
693万円

建設業内 106位/140社

平均年齢
51.8歳

建設業内 4位/140社

平均勤続
11.29年

建設業内 113位/140社

女性管理職
33.3%

建設業内 2位/112社

男性育休
-（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株) S D S ホールディングス【1711】：決算情報

